

1・27全国中小業者決起大会開く

中小業者に資金を仕事を回せと声を上げよう!

札幌中部民商

あつぼる民商創設50周年、地域に根ざした民商を

札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
ホームページ
<http://www.tyu-min.com>
Eメール
info@tyu-min.com

1月27日に東京・日比谷公会堂で行われた、全国中小業者決起大会は、全国から1600人(北海道からは13人)の中小業者が集まり「中小業者に資金を、仕事を回せ」「消費税引き上げ反対」と声を上げました。中部民商からは横江会長・富屋局長が参加しました。



▲中小業者の熱気に包まれた決起集会

業者のパワーで政治を動かそう!

主催者を代表して国分代表幹事は「政権交代は実現したが、支援の手が中小業者に届いていない。今こそ力を合わせて政治を動かそう」と挨拶しました。

来賓では日本共産党の吉井・塩川衆院議員、仁比参院議員が駆けつけ参加者を激励しました。また自民党の副幹事長も初めて(?)の参加し、「中小業者を守るために、姿勢を正して頑張る」と決意を述べました。

全国各地からの取り組みや怒りの声が報告され、参加者は大きな拍手で応えました。集会には、全国各地から10万3千人分の署名が寄せられました。



▲デモ行進で要求を訴える北海道の代表

今年の集団申告は

日程: 3月15日(月)
場所: 教育文化会館(中央区北1西13)

※今年申告最終日となっておりますので、ご注意ください
☆裏面に学習会日程を掲載しています

◇アルバイト紹介◇

2月1日から新たに森知美(もりさとみ)さんがアルバイトとして事務局に加わりました。皆さんの所に何う事もありませんので、よろしくお願いします。



☆会費納入にご協力を☆

民商は皆さんの会費で運営されています。この時期、事務局は確定申告の学習会や決算会で多忙になり、集金に行く事が困難になります。不況の中でたいへんですが、学習会や決算会の時などに持って来て下さるよう、ご協力をお願いします。

「借りて商売を続けよう」危機を生きぬく金融対策交流会

全商連は1月28日、「危機を生きぬく金融対策交流会」を開き241人が参加しました。交流会では、「融資を受けることは中小業者にとつての権利」「借りて商売を続けよう」と呼びかけ、昨年暮れに成立した金融円滑化法や国会答弁等を力に融資を獲得しようと呼びかけました。

資金の使い道を明確にする事で、

そのためには、事業計画書を作成し、商売のビジョンをつかむ事が必要になってきます。

商売を改善するための借入を

「資金が苦しいから貸してほしい」の一言を、金融機関は「苦しい返済できない」と判断されます。

「自分の商売をこのように改善していきたい。そのための資金を借り入れたい」という事を明らかにして説明する事です。

民商では、国会答弁、商工新聞を力に融資を実現してきた実績とノウハウがあります。「一人で悩まず民商へ相談を」の一声をかけていきましよう。

